

読売新聞 きょう（2月27日）のイチ押し

一面・社会面など 西山が初マラソン日本最高 大阪マラソン

「大阪マラソン 2023」（読売新聞社共催）が行われ、男子は西山和弥（トヨタ自動車）が初マラソン日本最高記録（日本歴代7位タイ）の2時間6分45秒をマークし、日本人トップの6位に入りました。ハイレマリアム・キロス（エチオピア）が2時間6分01秒の大会新で優勝しました。

- ★コロナ禍で2020年大会が中止、22年大会がエリート部門だけで開催され、11回目の今大会は約3年ぶりに一般参加が復活。約3万人の市民ランナーが大阪府庁前から大阪城公園までのコースを駆け抜けました。
- ★難病で亡くなった長女を思いながら走ったランナーや、骨髄バンク登録を呼び掛けるチャリティーで参加したトライアスロン選手を社会面で紹介しました。3万人のランナーを応援する沿道の完成も戻ってきました。

社会面 文化庁の京都移転まで1か月 PRに温度差も

文化庁の京都移転まで27日で1か月となり、引っ越し準備が大詰めを迎えています。中央省庁の地方移転は明治以来初めてで、地元の京都では受け入れ態勢を整えて、歓迎ムードを演出。一方、文化庁側の移転アピールの動きは鈍く、温度差が生じています。

- ★京都市は同庁職員を受け入れるため「おこしやすチーム」を発足させました。京都府や京都商工会議所も移転PRに積極的で記念イベントを開催。
- ★一方、文化庁はPRに消極的で、主催イベントも少ないのが現状です。首都圏では文化団体に「政策が関西偏重になるのでは」との不満があるため、京都を特別扱いしたくはないとの思いがあるようです。

他紙と比べて

毎月1回の人気ページ「食堂のおばあちゃん」の掲載日です。各地で人々に親しまれているお年寄りが切り盛りしている食堂を通じて、地域の食文化を紹介します。今回は大分県別府市にある「とんかつの店にしもと」を訪ねました。4席のカウンターだけの小さな店で、西本さん夫妻が営んでいます。人気メニューは、別府名物の「とり天定食」。西本さん夫妻が笑顔で立つお店の写真から、おいしそうなおいが漂ってきそうです。このページは原則、毎月第4月曜日に掲載します。